保証書

本書は、お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合に、下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

〈無料修理規定〉

1.取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には無料修理をさせていただきます。
　(イ)無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に製品と本書をご持参·ご提示いただきお申し付けください。
　(ロ)お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、ハイアールジャパンセールス株式会社にご連絡ください。
2.ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買い上げの販売店または、ハイアールジャパンセールス株式会社にご相談ください。
3.ご贈答等で本書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、ハイアールジャパンセールス株式会社へご連絡ください。
4.保証期間中でも次の場合には原則として、有料とさせていただきます。
　(イ)ご使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷
　(ロ)お買い上げ後の落下、移動、輸送などによる故障及び損傷
　(ハ)お買い上げ後の落下、地震、水害、落雷、その他天災地変、及び公害、煙害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧や指定以外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
　(ニ)車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
　(ホ)一般家庭以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷
　(ヘ)本書のご提示のない場合
　(ト)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
5.本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
6.本書は、盗難、火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店または、ハイアールジャパンセールス株式会社にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。

品　番	JJ-M30A		
保証期間	対象部分	期間(お買上げ日より)	保証の条件
	本　体	1年	持込修理
お買い上げ日	年	月	日
お客様	お名前 ご住所 お電話		様
販売店	店名 住所 電話		印

ハイアールジャパンセールス株式会社
〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原3-5-36 新大阪トラストタワー7F　電話 0120-865-812

11.12

取扱説明書

ハイアール
マイコンジャー炊飯器 家庭用

品番 JJ-M30A
(0.54L炊き)

Haier
〈ハイアール〉

保証書添付

- このたびは、お買上げいただき、まことにありがとうございます。
- ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
- お読みになった後は、「保証書」とともに大切に保管していただき、取扱いが不明な場合や、不具合が生じたときにお役立てください。



もくじ

- この製品は日本国内用に設計されていますので、日本国外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.

安全上のご注意

※ご使用になる前に、この『**安全上のご注意**』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
※お読みになった後は、次にお使いになる場合にすぐ見られるところへ大切に保管してください。

表示について

ここに表示している『安全上のご注意』は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。
『警告』『注意』の2つに大別してお知らせしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠警告	取り扱いを誤ると死亡、または重傷などを負う可能性が想定される内容を示します。
⚠注意	取り扱いを誤ると傷害を負う可能性、または物的損害のみが発生すると想定される内容を示します。

■表示の例

お守りいただく内容の種類を、絵記号で区分し説明しています。下記はその一例です。

高温注意	△記号は、「警告や注意を促す」内容のものです。図の中や近くに具体的な注意内容（左図の場合は高圧注意）を示します。
分解禁止	⃠記号は、してはいけない「禁止」内容のものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）を示します。
プラグを抜く	●記号は、必ず実行していただく「強制」内容のものです。図の中や近くに具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）を示します。

⚠警告

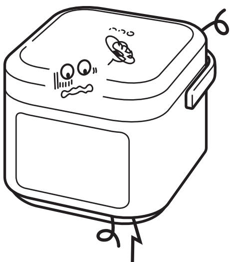
改造はしない。また、修理技術者以外の人は、分解・修理をしない

- 火災・感電・ケガの原因になります。
  修理はお買い上げの販売店または、お客様修理ご相談窓口にご相談ください。




すき間にピンや針金などの金属物や異物を入れない

- 感電や異常動作してケガをすることがあります。




⚠警告

水につけたり、かけたりしない

- ショート・感電・故障の原因になります。



子供だけで使わせない

- 子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないでください。
  感電・ケガ・やけどの原因になります。




蒸気口に手を触れない

- やけどをするおそれがあります。
  特に乳幼児にはさわらせないようご注意ください。



取扱説明書に記載以外の用途には、使わない

- 蒸気経路が詰り、蒸気や内容物が噴出して、ケガややけどのおそれがあります。

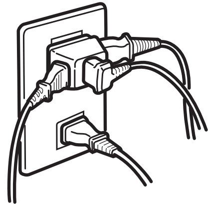
<使用してはいけない例>

- 急に泡の出る「重そう」などを使う料理
- ノリ状になるカレーシチューのルーなどの料理
- 分量の増えるねりもの（はんぺんなど）や煮豆などの豆類の料理
- ジャムなどの泡立つ料理
- 多量の油を入れる料理
- クッキングシートやアルミホイルなどの落としぶたを使用する料理
- クッキングパックやポリ袋などに入れて加熱する料理
- 蒸気穴をふさぐおそれのある野菜類の料理



定格15A以上のコンセントを単独で使用する

- 他の器具と併用した場合、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。




交流100V以外で使用しない

- 火災の原因になります。



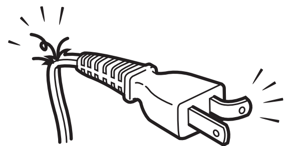
電源プラグはぬれた手で抜き差ししない

- 感電やケガをするおそれがあります。



電源コードやプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

- もしも電源コードに損傷がある場合は、すぐにお買い上げの販売店またはお客様相談窓口にご相談ください。修理は必ず資格を持った人が行うこと。




お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く

- 感電やケガをするおそれがあります。

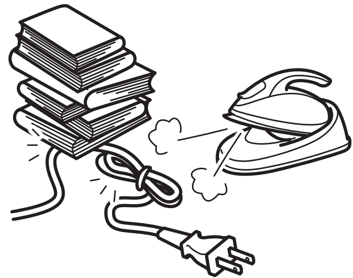


安全上のご注意 つづき

⚠警告

電源コードは束ねたり、引っ張ったり、無理に曲げたり、ねじったり、重いものを載せたり、加熱したり、加工したりしない

● 電源コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。




禁止

電源プラグの刃および刃の取付面にホコリが付着している場合はよく拭く

● 火災の原因になります。


ホコリを取り除く

異常時（煙・におい等）は、使用を中止して電源プラグを抜き、お買い上げの販売店またはお客様相談窓口にご相談ください

● 異常のまま運転を続けると、故障・感電・火災の原因になります。


指示

⚠注意

使用中や使用直後は、高温部（内ぶた、蒸気口など）に触れない

● また、外ぶたを開けるときの蒸気、ご飯をほぐすときには手が内釜に当らないように注意してください。
やけどの原因になります。


接触禁止

持ち運ぶときは、プッシュボタンに触れない

● 外ぶたが開いて、ケガややけどをすることがあります。




接触禁止

水のかかるところや火気の近くで使用しない

● 感電・火災の原因になります。


禁止

水分の多いおかゆ・玄米などは「白米」メニューで炊かない

● おかゆ・玄米は、それぞれのメニューに合っているか確認してから、炊飯してください。
ふきこぼれ・故障の原因になります。


禁止

不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない

● 火災の原因になります。


禁止

壁や家具の近くで使わない

● キッチン用収納棚などで使うときは、中に蒸気がこもらないようにしてください。
蒸気や熱で壁や家具を傷め、変色・変形の原因になります。


禁止

⚠注意

専用内釜以外は使わない

● 加熱・異常動作の原因になります。


禁止

お手入れは冷めてから行う

● 高温部に触れると、やけどのおそれがあります。


指示

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く

● ケガ・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。


プラグを抜く

お願い

直射日光の当る所で使わない

● 変色・変形のおそれがあります。

空だきをしない

● 故障の原因になります。

使用中は本体にふきんをかけない

● 変色・変形の原因になります。

異物が付いたまま使用しない

● 内釜の外側や本体内側の炊飯ヒーター、温度センサーなどに付いた米粒や水滴は、必ず拭き取ってから使用してください。うまく炊けない原因になります。

炊飯中は持ち運ばない

● 炊飯中はハンドルを倒しておき、持ち運びはしないでください。蒸気でやけどをしたり、ハンドルが変形する原因になります。

● 炊飯後、炊飯器本体を持ち運ぶときは、蒸気口から出る蒸気に十分注意してください。

誤って本体を落下させたり、割れやヒビが生じたりしたときは、使用を中止して電源プラグを抜き、お買い上げの販売店へ点検・修理を依頼してください。

各部のなまえ

本 体

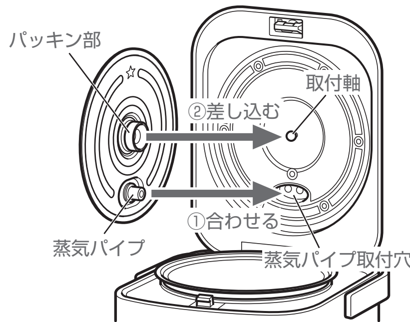
●初めてお使いになるときは、内釜･内ぶた･付属品を洗ってください。
●梱包材(緩衝材･保護シート･ポリ袋など)は、取り除いてからご使用ください。
(内釜と炊飯ヒーターの間に「保護シート」があります。必ず、取り除いてください。)

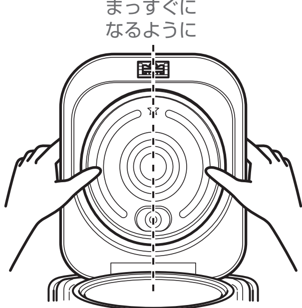
内ぶたの外しかた、取り付けかた

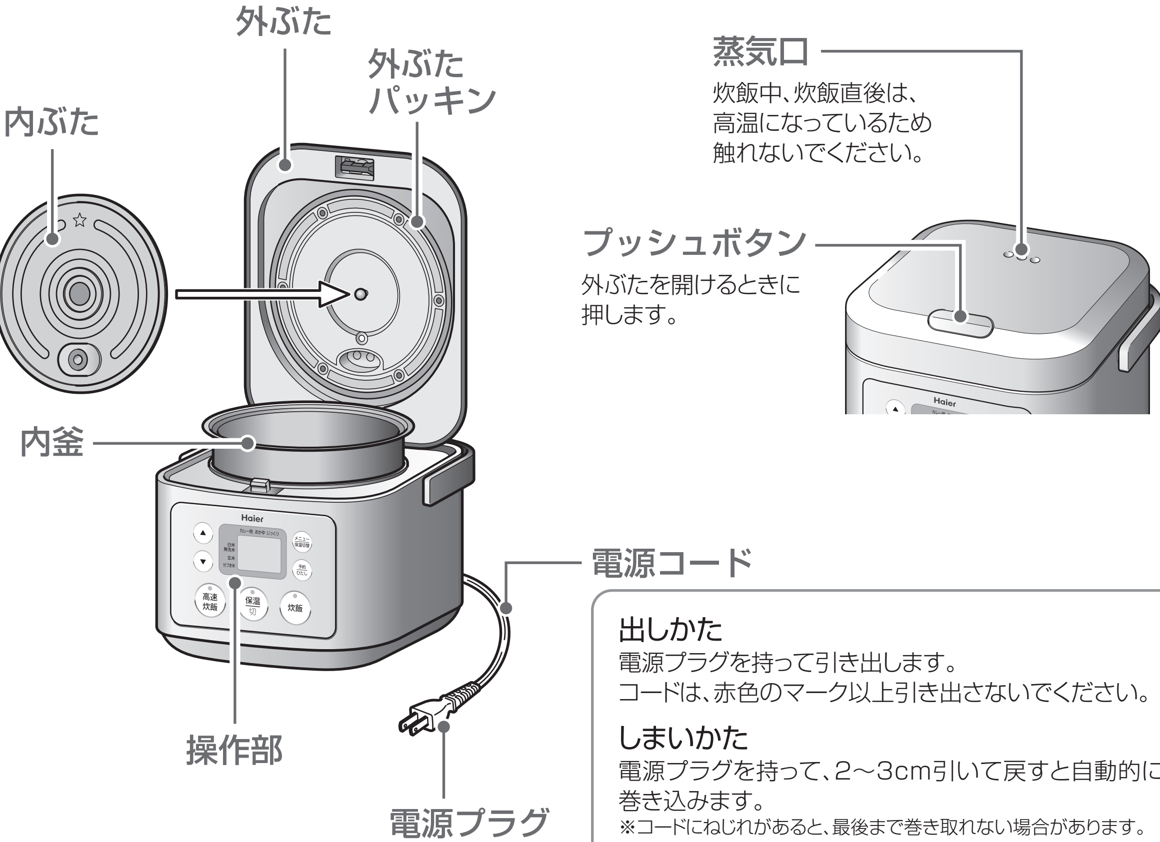
外しかた
内ぶたの外周を押さえ、反対側にできたすき間に手を入れ、手前に引いて外します。

取り付けかた
蒸気パイプを蒸気パイプ取付穴の中央に合わせてから、内ぶたのパッキン部を取付軸に差し込みます。
※内ぶたが外ぶたとまっすぐになるように、取り付けてください。









蒸気口
炊飯中、炊飯直後は、高温になっているため触れないでください。

プッシュボタン
外ぶたを開けるときに押します。

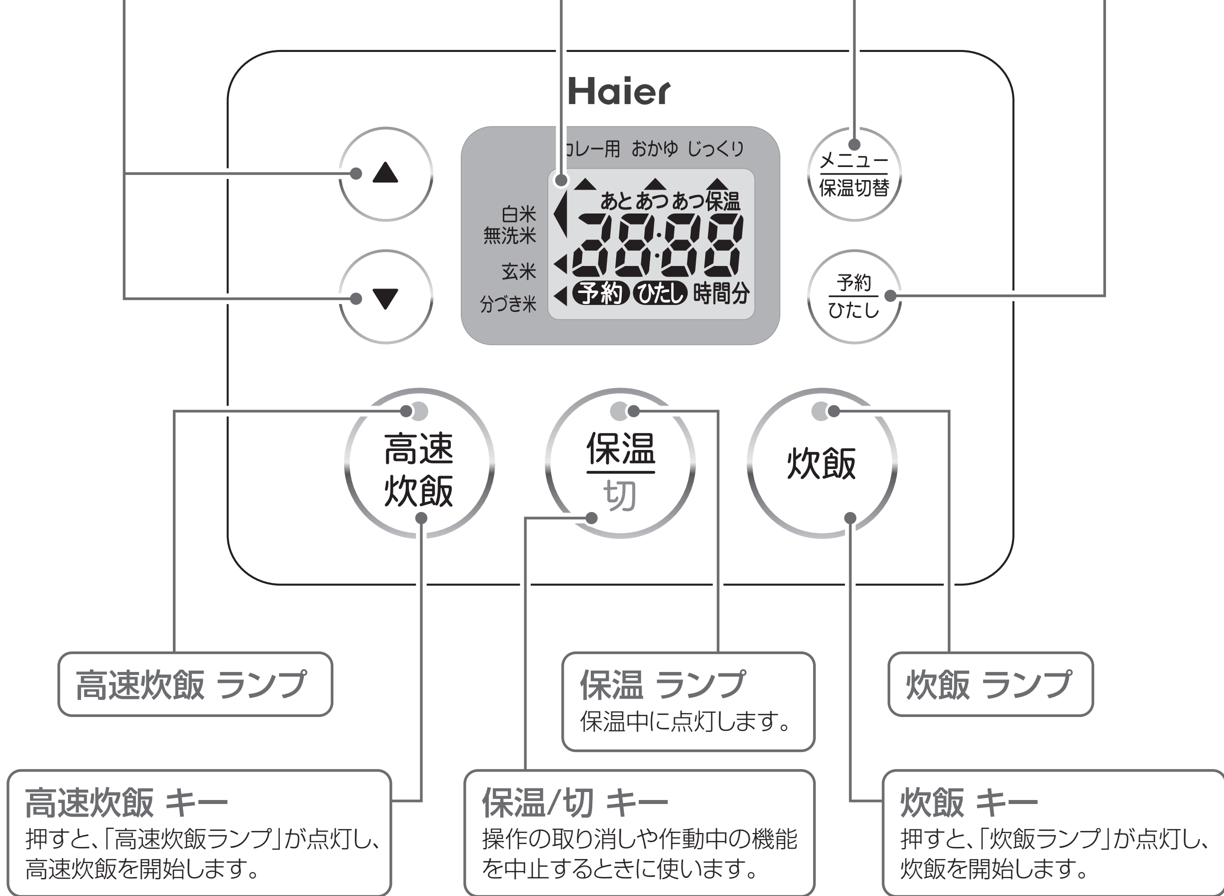
電源コード

出しかた
電源プラグを持って引き出します。
コードは、赤色のマーク以上引き出さないでください。

しまいかた
電源プラグを持って、2～3cm引いて戻すと自動的に巻き込みます。
※コードにねじれがあると、最後まで巻き取れない場合があります。

操作部

● 表示部は、説明のために全てを表示していますが、お使いの中でこのような表示はしません。



メニュー/保温切替 キー
メニューを選ぶときに使います。→9、10、11ページ
保温中は、「保温」と「あつあつ保温」の切り替えができます。→11ページ

▲(すすむ)/▼(もどる) キー
現在時刻、予約時刻、ひたし時間を合わせるときに使います。
→7、11、13ページ

表示部

予約/ひたし キー
「予約炊飯」「ひたし炊飯」の選択をするときに使います。
→11、13ページ

高速炊飯 ランプ

保温 ランプ
保温中に点灯します。

炊飯 ランプ

高速炊飯 キー
押すと、「高速炊飯ランプ」が点灯し、高速炊飯を開始します。

保温/切 キー
操作の取り消しや作動中の機能を中止するときに使います。

炊飯 キー
押すと、「炊飯ランプ」が点灯し、炊飯を開始します。

付属品



計量カップ
(約180ml、約1合)

しゃもじ

時計の合わせかた

時刻はあらかじめ標準時刻に合わせてありますが、室温などにより多少ずれることがあります。
時計がずれているときは、次ぎの手順で合わせてください。

- 時計は24時間表示です。
- 時刻がずれていると、予約炊飯がうまくできません。正しく合わせてください。
- 炊飯･保温･予約炊飯中は時刻合わせができません。「保温/切」キーを押して動作を取り消してください。

例）現在時刻が18:00（午後6時）で、表示が17:57（午後5時57分）のとき

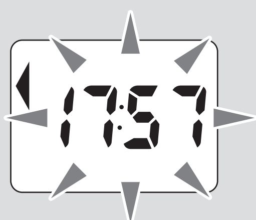
1 電源プラグを差し込む

2 ▲または▼を1度押して時刻を点滅させる

時刻表示が点滅して、時刻合わせになります。

3 ▲または▼を押して時刻を合わせる

押すごとに
▲ 1分単位で進む
▼ 1分単位で戻る

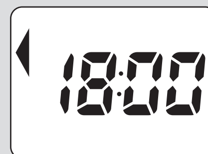


点滅

4 点滅が点灯にかわると時刻合わせ完了

時刻を合わせたあと、約6秒たつと点滅が点灯にかわります。

時刻合わせの途中でも、操作しない状態が約6秒続くと時刻合わせを終了します。



点灯

内蔵電池について

本体に内蔵されたリチウム電池により、電源プラグを抜いても現在時刻を記憶し続けます。
電池の寿命は4～5年です。（室温20℃にて工場出荷時からの目安）
電池の交換（有償）は、お買い上げの販売店または、お客様修理ご相談窓口にご相談ください。

炊飯中に停電になったとき

停電後、再び通電されると、次のようになります。（途中で電源プラグを抜いたときや電源ブレーカーが切れた場合も含む）

予約炊飯中	炊飯開始時刻をすぎている場合は、すぐに炊き始めます。（予定時刻どおりに炊けないことがあります。）
炊 飯 中	炊飯を続けますが、うまく炊けないことがあります。残り時間が少ない場合は、保温状態になることがあります。
保 温 中	保温を続けます。

※瞬間的な停電のときは、停電前の状態に戻ります。

おいしく炊くために

●精米したてのお米をしっかり保存

精米したてのお米を選びましょう。保管は、風通しのよい冷暗所に置き、2週間くらいで使い切りましょう。

●お米は正しく計る

必ず付属の計量カップのすりきりで計ってください。
計量米びつや市販のカップ（200ml）では、誤差が出ることがあります。

●お米は手早く洗う

①お米にたっぷりの水を加え、軽くかき混ぜてすぐに水を捨てます。
②手でもむように洗い、その後水を加えてすすぎ、水を捨てます。水がきれいなるまで（3～5回）繰り返します。
③最後にたっぷりの水で軽くすすぎ水を捨てます。
※洗い方が不十分だと焦げやすくなったり、保温したときににおいが付きやすくなります。

●正しく水加減をする

炊きかたに合った水位目盛をしっかり見て、正しく水加減をしましょう。
お米の種類、産地、季節によりお好み（新米の場合は少し少なめ、古米の場合は少し多めなど）で水加減をしてください。（調節する水の量は水位線の目盛の1/4以下の範囲で調節してください。）

●炊き上がったら、すぐにほぐす

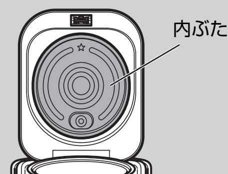
しゃもじですくうようにして底からほぐすと、余分な水分が逃げて、ふっくらおいしくなります。
ほぐさないと、ご飯がかたくなります。炊き上がったら、なるべく早くほぐしましょう。

ご飯の炊きかた

初めてお使いになるときは、内釜・内ぶた・付属品を洗ってください。→15ページ

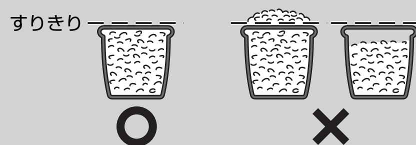
1 炊飯前に確認する

内ぶたが正しくセットされていることを確認してください。



2 付属の計量カップでお米を計る

お米の計量は、付属の計量カップを使い、すりきりで計ります。



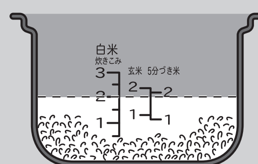
3 お米を洗い、水加減をする

お米の洗いかたは、8ページ「おいしく炊くために」をご覧ください。

炊きたいメニューとカップ数に合った、水位目盛に合わせて水加減をしてください。
※水加減は平らな場所で行ってください。
※お好みにより、1目盛の1/4以内を目安に水加減を調節してください。
※水加減を間違えると、ふきこぼれることがあります。
※内釜を軽く左右に振って、お米を平らにならしてください。

メニューごとの水加減について、詳しくは14ページをご覧ください。

例)2カップの白米を炊く場合



4 内釜を本体にセットし、外ぶたを閉める

内釜の外側や本体内側の炊飯ヒーター、温度センサーなどに付いた米粒や水滴は、必ず拭き取ってからセットしてください。うまく炊けない原因になります。

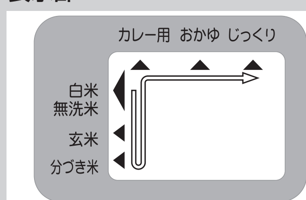
外ぶたは、「パチン」と音がするまでゆっくりと確実に閉めてください。(外ぶたを閉めるときは、間に米粒などの異物がないことを確認してください。ふきこぼれ、蒸気もれの原因になります。)

5 電源プラグを差し込み、メニュー保温切替を押してメニューを選ぶ

押すごとに、表示部の「◀」が右図のように移動します。

※炊き込みご飯、おこわを炊くときは、「白米/無洗米」に合わせてください。
※分づき米を炊くときは、3分づき米・5分づき米は「分づき米」、7分づき米は「白米/無洗米」に合わせてください。
※メニューを間違えるとふきこぼれたり、うまく炊けないことがあります。
※保温ランプが点灯しているときは、メニューの選択ができません。「保温/切」キーを押して保温ランプを消してください。

表示部



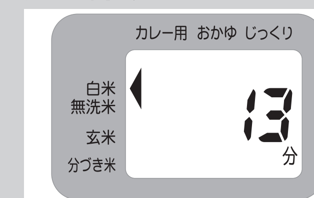
6 炊飯 または 高速炊飯 を押す

「炊飯ランプ」または「高速炊飯ランプ」が点灯し、炊飯を開始します。(ランプが点灯したことを、必ず確認してください。ランプが点灯していないときは、「保温/切」キーを押して手順5からやり直してください。)

炊き上がり13分前から残り時間を表示します。(高速炊飯は11分前、おかゆは5分前から表示します。)

※内釜が入っていないときは、「炊飯」または「高速炊飯」キーは押さないでください。一時的に炊飯ヒーターが発熱して高温になりますので、ご注意ください。

残り時間表示



<高速炊飯について>

急いでご飯を炊きたいときは、手順5のメニュー選択を飛ばして「高速炊飯」キーを押してください。「高速炊飯ランプ」が点灯しワンタッチで炊飯を開始します。

高速炊飯は炊飯時間の短縮を優先させた、白米と無洗米のための炊飯メニューです。(少しかために炊き上がることがあります。)

白米または無洗米以外での高速炊飯はしないでください。また、「白米/無洗米」以外のメニュー項目を選んだ場合は、「高速炊飯」キーは受け付けません。

7 炊き上がりの電子音が鳴り、保温になったらご飯をほぐす

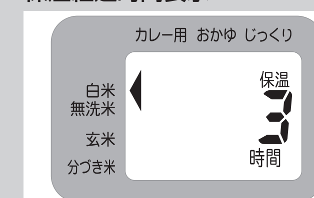
ご飯の炊き上がりを電子音でお知らせし、自動的に保温(「保温ランプ」が点灯)に移ります。

表示部には保温の経過時間が表示されます。
※保温は、12時間以上行わないでください。においや黄ばみ、パサツキの原因になります。(保温が12時間を越えると、現在時刻表示になりますが、保温は続けます。)

おかゆは保温できません。
おかゆが炊き上がると「保温ランプ」は**点滅**します。

炊き込みご飯やおこわは、においや変質の原因になりますので保温はしないでください。

保温経過時間表示



8 使用後は 保温切 を押して保温ランプを消し、電源プラグを抜く

「保温/切」キーを押し忘れると、次回電源プラグを差し込んだときに「保温」になります。

- ご飯をほぐすときは、やけどに十分注意して行ってください。
- 炊飯の状態により、炊き上がったときにご飯の底面にキツネ色のおこげができることがあります。
- 連続して炊飯するときは、外ぶたを開け、本体や外ぶたを人肌程度に冷ましてから炊飯してください。(熱いままだと、うまく炊き上がりません。)

ひたし炊き

1 メニューを選ぶ

メニューの合わせかたは、9ページをご覧ください。

2 （予約 ひたし）を2度押し、ひたし を選択する

押すごとに、表示部の 予約 と ひたし が切り替わります。

表示部の ひたし が点滅していることを確認してください。



点滅

3 ▲ または ▼ を押してひたし時間を合わせる

押すごとに10分単位で、10～60分まで設定できます。

- ▲ 10分単位で進む
- ▼ 10分単位で戻る

※工場出荷時のひたし時間は、「30分」に設定してありますが、
　次回からは前回のひたし時間を記憶しています。



点滅

4 （炊飯）を押す

表示部の ひたし と「ひたし時間」が点滅から点灯に切り替わり、1分単位で残り時間を表示します。

炊飯が始まると、「炊飯ランプ」が点灯します。



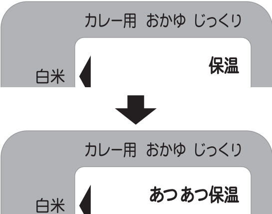
点灯

保温について

保温中に「メニュー/保温切替」キーを押すと、「あつあつ保温」に切り替わります。

押すごとに、「保温」と「あつあつ保温」が切り替わります。

※保温経過時間が12時間を越えると、「メニュー/保温切替」キーを押しても
　ブザーが鳴り切り替えはできません。（保温は続けます。）



炊き上がりまでの時間の目安

炊きかた	メニュー	炊飯量	時間
白米	白米/無洗米	0.09～0.54L（0.5～3カップ）	約46分～59分
無洗米		0.09～0.54L（0.5～3カップ）	約47分～59分
発芽玄米		0.09～0.54L（0.5～3カップ）	約50分～1時間2分
高速炊飯	「高速炊飯」キー	0.09～0.54L（0.5～3カップ）	約29分～42分
玄米	玄米	0.18～0.36L（1～2カップ）	約1時間14分～1時間17分
分づき米（3、5分づき）	分づき米	0.18～0.36L（1～2カップ）	約59分～1時間5分
分づき米（7分づき）	白米/無洗米	0.18～0.36L（1～2カップ）	約46分～59分
カレー用	カレー用	0.18～0.54L（1～3カップ）	約39分～46分
炊き込み	白米/無洗米	0.18～0.36L（1～2カップ）	約47分～1時間
おこわ		0.18～0.36L（1～2カップ）	約45分～51分
おかゆ（全かゆ）	おかゆ	0.09～0.18L（0.5～1カップ）	約1時間3分～1時間7分
じっくり	じっくり	0.09～0.54L（0.5～3カップ）	約59分～1時間14分

- 電圧100V、室温20℃、水温18℃の場合。
- 炊飯時間は季節（水温・室温）、水加減、電圧、お米の種類などにより変わります。

予約炊飯(タイマー)

予約炊飯の前に、時計(現在時刻)が合っているか確認してください。→7ページ

1 メニューを選ぶ

メニューの合わせかたは、9ページをご覧ください。

2 (予約/ひたし) を押し、予約 を選択する

押すごとに、表示部の 予約 と ひたし が切り替ります。

表示部の 予約 が点滅していることを確認してください。

すでに記憶している時刻のままでよい場合は、予約時刻を確認してから、手順4の操作に移ってください。

白米 無洗米 玄米 分づき米 6:30 予約

点滅

3 (▲) または (▼) を押して予約時刻を合わせる

押すごとに10分単位で設定できます。押し続けると早送りできます。

(▲) 10分単位で進む

(▼) 10分単位で戻る

※工場出荷時の予約時刻は、「6:00(午前6時)」に設定してありますが、次回からは前回の予約時刻を記憶しています。

※24時間表示で、夜の12時は「0:00」、昼の12時は「12:00」と表示します。

例)午前6時30分にセットする場合

カレー用 おかゆ じっくり 白米 無洗米 玄米 分づき米 6:30 予約

点滅

4 (炊飯) を押す

表示部の 予約 と「予約時刻」が点滅から点灯に切り替り、予約タイマーを開始します。

炊飯が始まると、「炊飯ランプ」が点灯します。

カレー用 おかゆ じっくり 白米 無洗米 玄米 分づき米 6:30 予約

点灯

■現在時刻を確認したいときは

(▲) または (▼) を押すと、現在時刻が2秒間表示されます。

■予約時刻と現在時刻の差について

予約時刻と現在時刻の差が下の表のときは、すぐに炊飯を始めます。

メニュー	時間	メニュー	時間
白米/無洗米	1時間10分未満	玄米/分づき米	1時間30分未満
		おかゆ	1時間10分未満
カレー用	1時間未満	じっくり	1時間30分未満

- 予約後に予約時刻を変更したいときは、「保温/切」キーを押して最初からやり直してください。
- 予約炊飯は12時間以内にすることをお勧めいたします。長時間お米を水に浸すと、においが出ることがあります。
- 具や調味料を加えた状態(炊き込みご飯やおこわなど)での予約炊飯はしないでください。具が傷んだり、調味料が沈殿してうまく炊けないことがあります。
- 予約炊飯のときは、ご飯が少しやわらかめに炊き上がることがあります。

いろいろなご飯の炊きかた

炊きかた	水位目盛	メニュー	アドバイス
白米	白米/炊き込み		白米とは、玄米の表面を約10%削ったものです。 水は、水道水より浄化した水の方がおいしく炊けます。 ※ミネラルウォーターは硬度「50」以下であればおいしく炊けますが、硬度が高いとパサパサした黄色い炊き上がりになります。
無洗米	無洗米/発芽玄米	白米/無洗米	無洗米は洗わなくてもよいお米ですが、次のことに注意してください。 ※水を入れると、お米のデンプン質で白くなることがあります。そのまま炊くとおこげが付いたり、においが気になる場合がありますので、1〜2回水を入れて、すすぐことをお勧めいたします。 また、水加減をしたあと、一粒一粒が水になじむように2〜3回底から軽くかき混ぜてください。特に調味料を加えて炊くときは、よくかき混ぜてください。
発芽玄米			白米2カップに対して、発芽玄米1カップの割合が発芽玄米の量の最大です。(割合は、お好みで変えてください。) 発芽玄米は、水で軽く洗ったあとに、洗った白米と混ぜます。 ※発芽玄米は、ドライタイプを基本にしています。ウエットタイプの場合は、発芽玄米の量を増やすまたは、白米の量を減らす、水を少なくするなどして、かたさを調節してください。
高速炊飯	白米/炊き込み または 無洗米/発芽玄米	ワンタッチ **高速炊飯キー**	高速炊飯は炊飯時間の短縮を優先させた、白米·無洗米のための炊飯メニューです。 ご飯が少しかためになったり、おこげができることがあります。 あらかじめお米を水につけておくと、おいしく炊き上がります。 保温になってもすぐに外ぶた開けずに、しばらく蒸らしておくとかたさがやわらぎます。
玄米	玄米	玄米	玄米は、白米と違って最初に水を少し入れて洗い、その後水を加えてすすぎます。 あらかじめ、水やぬるま湯に1時間程度つけておくとやわらかく炊けます。 **※最大炊飯量は最大2カップまでです。**
分づき米(3分づき)	玄米	分づき米	分づき米は、水で軽く洗います。 ●銘柄や精米度によっては、ふきこぼれたり、うまく炊けないことがあります。ふきこぼれる場合は水を少なく、うまく炊けない場合は水を多くしたり「ひたし炊き」を利用してひたし時間を取ったりしてください。
分づき米(5分づき)	5分づき米		
分づき米(7分づき)	無洗米/発芽玄米(2カップまで)	白米/無洗米	
カレー用	カレー用/おこわ	カレー用	粘りが少なく、あっさりした少しかためのご飯に炊き上がります。
炊き込み	白米/炊き込み(2カップまで)	白米/無洗米	お米は、炊飯する直前まで水に漬けておきます。 **※最大炊飯量は、炊き込みご飯、おこわとも2カップまでです。** ●調味料はだし汁や水と混ぜてお米に加え、水加減をしたあとに内釜の底からよく混ぜます。 ●具はお米と混ぜずに、上にのせて炊きます。また、具が多すぎるとうまく炊けないことがあります。 ●調味料が入ると、ご飯が焦げやすくなります。 ●炊き込みご飯やおこわを炊いた後は匂いが残ることがありますので、ていねいに洗ってください。
おこわ	カレー用/おこわ(2カップまで)		
おかゆ	おかゆ	おかゆ	**水位線は、全がゆ用です。**お好みで水加減をしてください。 水加減の目安は 全がゆ　お米:1カップ　水:水位目盛(おかゆ)1 五分がゆ　お米:1/2カップ　水:水位目盛(おかゆ)1 ※あまり水をたくさん入れるとふきこぼれることがありますので、ご注意ください。
じっくり	白米/炊き込み	じっくり	通常の炊飯より、じっくりと時間をかけてお米のツヤ、ハリ、旨みを引き出したご飯に仕上げます。(白米メニューより炊飯時間が長くなります。)

お手入れ

- 使用後は、毎回お手入れしてください。
- ベンジン・シンナー・みがき粉・たわし類などは使わないでください。
- お手入れ後は、内ぶたを正しく取り付けてください。

⚠警告

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
- 感電やケガをするおそれがあります。

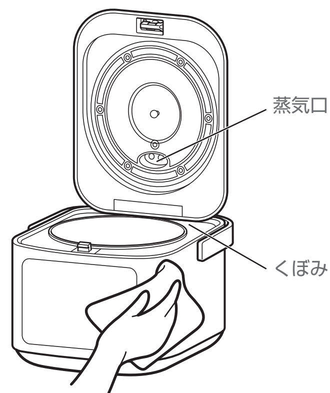


本体・外ぶた

固くしぼった柔らかい布で拭いてください。

蒸気口やつゆがたまるくぼみも忘れずに拭いてください。

※外ぶたパッキンは外さないでください。変形して、蒸気もれの原因になります。

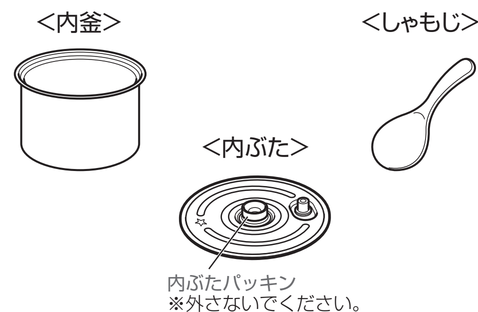


内釜・内ぶたなど

スポンジなどの柔らかいもので洗ってください。

内釜の底面（外側）は、温度センサーに振れる大切なところです。忘れずにお手入れしてください。

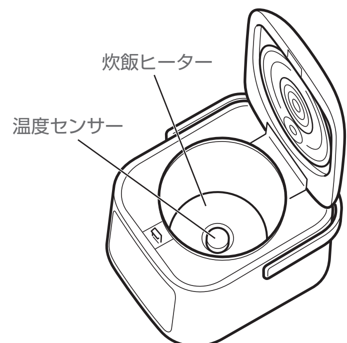
※内ぶたパッキンは取り外せません。絶対に外さないでください。



炊飯ヒーター・温度センサー

固くしぼった柔らかい布で拭いてください。

汚れがこびりついたときは、細かいサンドペーパー（320番程度）で軽くみがき、固くしぼった柔らかい布で拭いてください。



■内釜を長持ちさせるために

- 変形させないように注意してください。
- 内釜のフチや内面のフッ素加工を傷めないように、次のことをお守りください。
  泡だて器でお米を洗わない
  スプーンや食器類を入れない
  しゃもじは付属のものを使う
  酢は入れない
  調味料を使って炊飯したときは、すぐに洗う
  ※フッ素樹脂に傷がつくと、ふくれやはがれの原因になります。
- 内釜を直火にかけたり、電子レンジで加熱したりしないでください。
- お米を洗うときは、内側の下にふきんなどを敷いて洗うと内側の底面に傷がつきません。

※変形したり磨耗した場合は、お買い上げの販売店でお買い求めください。

※内ぶたパッキン、外ぶたパッキンは消耗品（有償）です。劣化したり破損したときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったら、修理を依頼される前に下記のことを確認ください。

こんなときは	ここを確認してください
ご飯が、かたい・やわらかい	■お米の量、水加減はあっていますか?（傾いた場所で水加減をすると、水量が正確に計れずご飯のかたさがかわります。） ■お米の種類、産地、季節、保存期間（新米・古米）などにより、ご飯のかたさがかわります。 ■高速炊飯で炊飯すると、少しかために炊き上がることがあります。 ■付属の計量カップで計量しましたか? ■内釜が変形・破損していませんか? ■炊き上がったご飯をよくほぐしましたか? ■内釜の底面（外側）や温度センサーが汚れていませんか?
ご飯が、ひどく焦げる	■お米は十分に洗いましたか? ■内釜の底面（外側）や温度センサーが汚れていませんか? ■内釜が変形・破損していませんか?
炊飯中にふきこぼれる	■お米は十分に洗いましたか? ■メニューや水加減を間違えていませんか? ■おかゆを炊くときに「おかゆ」以外のメニューで炊いていませんか? ■内釜が変形・破損していませんか?
炊飯中に音がする	■「カチカチ」音は、マイコンが電力（火力）を調節している音です。 ■内釜の外側や炊飯器本体の内側に水滴が付いていると異音が出ることがありますが、故障ではありません。
炊飯できない キー操作ができない 高速炊飯できない	■電源プラグが抜けていませんか? ■停電ではありませんか? ■ブレーカーが切れていませんか? ■保温ランプが点灯していませんか? →「保温/切」キーを押して保温ランプを消してください。 ■高速炊飯のとき、「白米・無洗米」以外のメニューになっていませんか? →高速炊飯キーは「白米・無洗米」以外のメニューでは受け付けません。
外ぶたと本体の間から多量の蒸気がもれる	■内ぶたはついていますか? ■内ぶたが汚れてたり、変形したりしていませんか? ■外ぶたと本体の間に米粒などの異物がはさまっていませんか?
保温中のご飯が、黄ばむ・におう	■しゃもじを入れたまま保温していませんか? ■冷めたご飯をあたため直していませんか? ■炊き上がったご飯をよくほぐしましたか? ■お米は十分に洗いましたか? ■12時間以上保温していませんか? ■炊き込みご飯を炊いたあとは、においが残ることがあります。
保温中のご飯が、かたくなる・変色する	■少量のご飯を保温していませんか? ■炊き上がったご飯をよくほぐしましたか? ■12時間以上保温していませんか?
予約した時刻に炊き上がらない	■現在時刻は合っていますか? →時計は24時間表示です。もう一度、確認してください。 ■内釜の底面（外側）や温度センサーが汚れていませんか? ■室温や水温が低いとき、電圧などにより、炊き上がり時刻に炊きあがらない場合があります。
予約をするとすぐに炊飯が始まる	■現在時刻は合っていますか? →時計は24時間表示です。もう一度、確認してください。 ■予約時刻と現在時刻の差が予定炊飯時間（P.13参照）より短い場合は、すぐに炊飯が始まります。

仕様

品番	JJ-M30A
種類	ジャー炊飯器
電源	100 V 50/60 Hz共用
消費電力	380 W（炊飯時）
外形寸法	227 × 255 × 183 mm（幅 × 奥行き × 高さ）
質量	約 2.5 kg
電源コード	約 1.0 m
最大炊飯量	0.54 L
区分名	E
蒸発水量	16.8 g
年間消費電力量	39.74 kWh/年
1回当りの炊飯時消費電力量	95.42 Wh
1時間当りの保温時消費電力量	12.29 Wh
1時間当りのタイマー予約時消費電力量	0.27 Wh
1時間当りの待機時消費電力量	0.19 Wh

付属品
計量カップ（約180ml、約1合） しゃもじ 各1個

- 1回当りの炊飯時消費電力量は、「白米」コースでの電力量です。1時間当りの保温時消費電力量は、「保温」での電力量です。
- 実際にお使いになるときの消費電力量は、使用頻度、使用時間、お米の量、ご使用のメニュー、周囲の温度などによって変化しますので、あくまでも目安としてご覧ください。
- 年間消費電力量は省エネ法・特定機器「電気ジャー炊飯器」の測定方法による数値です。（区分名も同法に基づいています。）
- 蒸発水量は、1回当りの炊飯時に炊飯器機体外へ放出した水の質量であり、省エネ法の目標基準値を算出するために用いる数値です。
- 製品の外観および仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
- この製品は日本国内用に設計されていますので、日本国外では使用できません。FOR USE IN JAPAN ONLY.

愛情点検

★長年ご使用の『ジャー炊飯器』の点検を!

このような症状はありませんか?

- 電源コード、プラグが異常に熱い
- 電源コードに深いキズや変形がある
- 異常な音や焦げくさいにおいがする
- 炊飯器本体がいつもと違って、異常に熱くなる
- その他異常や故障がある

このような症状の時は、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。

保証とアフターサービス

保証書（裏表紙に添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りいただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間

お買い上げ日から本体1年間

（消耗品は、対象外です。）

修理を依頼されるとき

16ページの表に従ってご確認してください。それでも異常がある場合は、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店へご連絡ください。

保証期間中でも

保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。

保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、ジャー炊飯器の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。（注:補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代	修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料	お客様のご依頼により、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

お客さまご相談窓口

■まずは、**お買い上げの販売店**へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。

転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

商品についての全般的なご相談 <お客さまセンター>

総合相談窓口：0120-865-812

受付時間 365日 9:00～18:30

※FAXでご相談される場合

お客さまセンター：0570-013-791

（ナビダイヤルでおつなぎします。全国各地より市内通話料金にてご利用いただけます。）

商品の修理サービスについてのご相談

修理相談窓口：0120-982-540

受付時間 月曜日 ～ 金曜日 9:00～18:30 / 土曜・日曜・祝日 9:00～17:30

※上記のご相談窓口の名称、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

■"お客さまご相談窓口"における個人情報のお取扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けしたお客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り第三者への開示は行いません。（業務委託の場合および法令に基づき、必要とされる場合を除く。）

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のためにハイアールジャパンセールス株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。
- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。